

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

勝山小	学校	児童数	26
-----	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	17.89	19.78	32.11	38.11	30.89	10.06	126.63	19.22	47.13
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	16.75	21.42	39.33	44.17	39.55	9.63	140.42	13.92	59.09
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

女子は体力合計点が、全国・大阪市の平均を大きく上回った。男子は、全国・大阪市の平均を下回っている。種目別に見ると、女子は立ち幅跳びを除くすべての種目において、全国・大阪市の平均を上回り、立ち幅跳びにおいても全国平均には届かなかったものの、大阪市平均を上回った。男子は、握力と上体起こしにおいて、全国・大阪市平均を上回った。

「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問では、男子・女子ともに「好き」「やや好き」と肯定的に回答している児童の割合が100%であった。

1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子11.1%、女子20%と全国平均より高く、大阪市平均とほぼ変わりなかった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校では、運動委員会主催で「なわとび集会」を開き、全校で取り組んだ。また、休み時間には学級でみんな遊びの時間をつくり、鬼ごっこなどの身体を動かす遊びを多く取り入れている。体育の時間の初めには、ウォーミングアップの一環として、校庭にあるすべての遊具を一周する活動をするなどして、全身を使った運動を取り入れた。質問項目の「運動やスポーツをすることは好きですか」について、すべての児童が肯定的に回答していたり、「体育の授業は楽しいですか」という質問に対してもすべての児童が肯定的に回答をしていたりと、運動について前向きに受け止めている傾向がうかがえる。

本校は、今年度末で閉校となり、児童は4月から新しい学校で学校生活をスタートする。新しい環境でも運動やスポーツを楽しみながら、運動能力を高めていけるような工夫を取り入れていきたい。